

支笏湖ビジターセンター便り

100号記念

2018年(平成30年)4月号 Vol. 100

春の訪れを紹介します

ナニワズが咲きはじまりました。ふきのとう、フクジュソウに次ぐ春先に地面を彩る花です。

チョウチョの姿(羽化した姿)で越冬したエルタテハ(タテハチョウ科)が日向ぼっこをしていました。

ふわふわのヤナギの花芽が春のあたたかい日差しを浴びていました。

支笏湖温泉街付近で12日に見つけた春を紹介します。

残雪の山々に囲まれた支笏湖。気温の変化が大きい時期なので、身体をなごませることに苦勞している方も多いかもしれません。上手に乗り切るために、春の訪れを感じながら自然散策を試してみませんか。元気に動き出した生き物たちからはパワーをもらえるはずですよ！

雪どけ水を集めて出来た水たまりにエゾアカガエルの卵塊がありました。

花粉症の方、心の準備を。身体の備えを！

北海道では、スギ花粉に悩まされる方はほとんどいません(道内の大部分ではスギがありません)が、ハンノキやシラカバの花粉に反応し悩んでいる方がいらっしやいます。まずハンノキが花粉を飛ばし、連続してシラカバです。花粉症の方には辛い日が続くでしょう。今月12日にはハンノキの花粉が少し出ているのを発見しました。マスク、メガネ、お薬等いつもの準備を始めたほうがよいでしょう。

細長くてもお花です

風を味方に

飛ばすよ 花粉



ケヤマハンノキの実: ハンノキと聞いてもピンとこない方、小さなマツボックリのような実をつける樹木ですよ。



ビジターセンタースタッフが

紹介する、お気に入りの「支笏湖」

昭和の雰囲気のある商店街



支笏湖温泉商店街は、全部で14店とこじんまりとした商店街ですが、「昭和」の雰囲気を色濃く残す大好きな場所です。

木下宏(所長): 所長として全体を統括。支笏湖畔に咲く野草の絵画を制作し、ポストカードにして販売中。北海道室蘭市出身。
好きな鳥: ハクセキレイ
(理由: 我が家の庭の花壇に巣作りする姿がけなげだから)

冬の荒れた支笏湖でつくられる「しぶき氷」



冬の支笏湖の寒さを物語る「しぶき氷」湖水と冷たい風によって作られる自然の造形美。さまざまなものに着氷し形作る姿に感動します。また湖水を使い人為的に作った「氷濤まつり」の氷像もダイナミックで毎年楽しみにしています。

阿部隆一(主任): スタッフ全体の統括者。神奈川県出身。
好きな鳥: オオルリ
(理由: 瑠璃色の美しい色が気に入っています)

エゾマツの森



支笏内地区に広がる樹齢百年を超えるエゾマツの森。コケに覆われた森に入ると、1954年の台風15号(洞爺丸台風)で壊滅した、かつての樽前山麓の森を感じることができます。

先田次雄: 主にイベントガイドや支笏湖の史料集めを担当。ビジターセンター便りでは「支笏湖温泉の気象」を執筆。北海道苫小牧市出身。
好きな鳥: カワガラス
(理由: 沢筋を歩いていて出会うと、ホッとすから)

支笏湖とお客様をつなぐ役割を担う我らビジターセンタースタッフ。「支笏湖を愛する気持ちはワレが一番」とそれぞれが思い込んで(?!)仕事をしています。

100号記念では、そんなスタッフたちが個人的に紹介したい「支笏湖」をお届けします。普段は紙面のスペースが足りず発表を控えていた情報(※かなりの個人的な好み)です。このコーナーを読んだら、共感出来たり、逆に知らなかった支笏湖の側面や驚きが得られるかもしれませんよ。

樽前山から見下ろす雄大な風景



空の色を映して青く染まる湖、カルデラ壁の外側に広がる広大な平野、夕張岳などの山並みに、太平洋の水平線。「ザ・北海道!」と言いたくなる雄大な風景が大好きです。おすすめの季節は6月の初め。樽前山の岩肌がイソツツジの花で白く染まりとても見事ですよ。

小野寺裕太: 主にイベントガイドと館内の季節の展示物制作担当。ビジターセンター便りでは「ビジターにおいでよ」を執筆。福島県出身。
好きな鳥: カイツブリ
(理由: チョコマカした動きが可愛いんです)

湖畔橋から見る千歳川



支笏湖から流れ出ていく千歳川です。水の色がエメラルドグリーンに見える日もあります。鏡のように景色を映す日もあります。綺麗です。

木田橋幸子: 入り口受付カウンターで自然・観光案内と売店を担当。支笏湖出身。
好きな鳥: シマエナガ
(理由: 頭が真っ白。雪玉みたいに可愛らしい姿だからです)

駐在所前からの景色



自宅に帰る時に立ち止まり数十秒眺める景色はいつも美しいです。夕焼けの綺麗などところどと思知らされます。

吉田香織: 主にイベントガイドとビジターセンター便りの編集を担当。茨城県出身。
好きな鳥: シジュウカラ
(理由: 首元の黄緑色が品よく、オシャレに見えるからです)

引き続き皆さまに喜んでいただけるよう、支笏湖の旬な自然情報等を発信していきたいと思えます。

これからもスタッフ一同力を合わせて取り組んでまいります。宜しくお願い致します。



5月12日(土) 20日(日)
9時スタート5〜6時間の行程
定員: 各日中学生以上10名
参加費: 3000円

森と谷の探検ツアーの沢探検

樽前山噴火で形成された谷と炭化木露頭を訪ねます。



5月6日(日)・19日(土)
9時45分から12時まで
定員: 各日小学生以上10名
参加費: 無料

はじめてのバードウォッチング

バードウォッチング初心者対象。千歳川沿いと休暇村広場中心に野鳥を探しながら散策します。



4月22日(日)・28日(土)
10時から12時まで
定員: 各日20名
空気があれば当日受付可
参加費: 無料

支笏湖 春さがしウォーク

春一番に咲く健気な野草や元気にさえる野鳥を探しながら園地を歩きます。

自然で遊ぼう
自然ふれあい行事
※ご予約は一ヶ月前から承ります
※年間行事予定は4月25日発表です

多目的室展示 次回は...

予告! 野鳥写真展が4月28日から開催!
千歳市在住のアマチュアカメラマン若松久仁男さんが撮影した野鳥の写真展が始まります。支笏湖野鳥の森に棲む野鳥のかわいらしい姿が見られますので楽しみにしてください。

多目的室展示情報 支笏湖日記展開催中

ビジターセンタースタッフが交代で執筆し、千歳・恵庭・苫小牧市の地元新聞「千歳民報」と「苫小牧民報」に毎月掲載している自然情報発信記事「支笏湖日記」その記事の昨年度分を紙面そのままの形で拡大展示中です。
野草や野鳥をはじめ地域のイベントなど幅広いテーマを写真とともに紹介しているので、支笏湖での月ごとの見所が分かります。ぜひ読んでほしいです!



5月13日(日)
10時から15時まで
定員: 小学1〜3年生8名
参加費: おやつ付で5000円

紋別岳のふもとで春さがしDAY!

ビジターセンター近くの紋別岳のふもとで自然観察。花や草木の芽吹き、虫などを探します。

支笏湖温泉の気象

支笏湖畔の気温・降水量・日照時間
～気象庁アメダスによる
平年値と今年の観測～

気温(°C)

	平年値	今年
3月上旬	-3.2	-1.9
中旬	-1.2	-0.7
下旬	0.1	3.1
4月上旬	2.5	1.8

日照時間(h)

	平年値	今年
3月上旬	45	26.9
中旬	42.1	45.2
下旬	52.9	90.1
4月上旬	54.4	39

降水量(mm)

	平年値	今年
3月上旬	31.5	162.5
中旬	29.7	11.5
下旬	44	1.5
4月上旬	26.5	7.5

3月の気温は平年値よりも高めに推移し、月平均気温0.3度は平年値よりも1.7度も高く、観測開始以来同月としては高い方から5番目。特に3月28日は、日最高気温が11.8度と同月としては観測開始以来高い方から4番目、日最低気温4.0度は観測開始以来最も高い値となりました。

降水量も多く、月合計175.5mmは、同月としては多い方から6番目でした。

4月に入ると気温の低い日が続き、上旬の平均気温は平年値より0.7度低い1.8度となっています。



環境省 支笏洞爺国立公園管理事務所
アクティブレインジャー(自然保護官補佐)
當山 真貴子

環境省の組織
変更に伴い名称
も変わりました。

フキノトウ開花♪

4月に入り、天気の良い日は気温が上がり、春を感じる日になりましたね♪支笏湖でも春の訪れを告げる黄金色のフクジュソウや淡いグリーン色のフキノトウが至る所で顔を出しています。それを見ながら、破損している木柵の注意看板を設置していると、韓国人の観光客の方から「頑張ってください」と声をかけていただきました。片言ではありましたが、やはり声をかけてもらえると嬉しいですね(^^)とっさに韓国語でカムサハムニダ(感謝いたします)と言えず、「次は言おう」と思った支笏湖勤務3年目。心新たに今年度も宜しくお願いします!

ビジターにおいてよ ビジターセンター
展示物の紹介

今回紹介するのは「炭化木」の展示です。

一見するとバーベキューにうってつけの立派な木炭のようですが、これは炭焼き小屋で作ったものではなく、火山噴火で作られたものです。

江戸時代中期にあたる1739年、樽前山が大噴火を起こしました。

噴火で発生した火砕流(高温のガスと火山灰や岩石が一体となって斜面を流れる現象)によって周辺の森林は焼き尽くされた上に、大量の火砕流で埋まりました。

その際に蒸し焼きとなり、真っ黒な炭になってしまった樹木が「炭化木」です。展示している炭化木は2010年に沢沿いの崖で見つかったもので、水分を含んでいたため27kgもありましたが人力で運び出したそうです。今は乾燥してそれほど重さはないのですが、もろくなっているので触らずにご覧くださいね。(触ると手が真っ黒になりますよ!)

なお、支笏湖の魅力的な森林や谷を探検するイベント「森と谷の探検ツアー」では、5月は多数の炭化木が見られる「モラップ・一の沢」を訪ねます。樽前山の大噴火が作った独特の景観を見に行きませんか。

エゾヤマザクラの開花はいつかな?



支笏湖ビジターセンター運営協議会発行

〒066・0281 北海道千歳市支笏湖温泉番外地

☎ 0123・25・2404

HPアドレス <http://shikotsukovc.sakura.ne.jp>

【開館時間】 ※入館無料

4月から11月 午前9時から午後5時30分まで

12月から3月 午前9時30分から午後4時30分まで
(火曜日休館・祝日の場合は翌日)

年末年始休館日 12月29日から1月3日まで

樽前線北上中です。エゾヤマザクラの開花はいつでしょう???

支笏湖では例年5月上旬から中旬が桜を楽しめる時期です。

近年の「開花」と「見頃」の日をちをお知らせしますので参考にしてください。

2017年(平成29年) 開花: 5/ 4 見頃: 5/ 9

2016年(平成28年) 開花: 5/ 4 見頃: 5/12

2015年(平成27年) 開花: 4/28 見頃: 5/ 4

2014年(平成26年) 開花: 5/ 2 見頃: 5/ 8